



令和2年度  
学びに向かう力推進事業  
取組のまとめ

令和3年3月  
滋賀県教育委員会事務局  
幼小中教育課

# 目次

はじめに . . . . .	2
指定校園の取組	
野洲市立祇王幼稚園、祇王小学校 . . . . .	3
『自信をもって主体的に取り組める子どもの育成 ～伝え合う力を高める系統的な幼小接続～』	
東近江市立さくらんぼ幼児園、五個荘小学校 . . . . .	7
『自分で考え行動する力を育む保育や授業の在り方 ～考えや思いを伝え合い、主体的に学ぶ子どもをめざして～』	
豊郷町立豊郷幼稚園、豊郷小学校 . . . . .	14
『「主体的・対話的で深い学び」をめざす保育・授業の在り方 ～「生き生きと取り組む姿」と「言葉の豊かさ」の育成～』	

## はじめに

県教育委員会では、幼児教育と小学校教育の滑らかな接続を目指して、「学びに向かう力推進事業」を実施しています。平成30年度から、研究指定期間を2年間としたことに加え、令和2年度からは、指定校に加配教員を配置し、週5日のうち2日間程度、幼稚園等で保育に参画したり、打ち合わせや保育の準備に参加したりできるようにしました。また、幼稚園等における子どもたちの学ぶ姿を具体的に理解し、共有すること等を通して、「学びに向かう力」の育成につながる指導内容や方法の工夫改善についての研究を推進し、幼小の接続がより滑らかなものになるようなカリキュラムの作成、保育・授業の展開を目指すこととしました。そして、ここに研究1年目の成果と課題をまとめました。

今回の小学校学習指導要領や幼稚園教育要領等の改訂では、示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」を基に、幼稚園等と小学校の教員が5歳児修了時の姿を共有化することで、より一層の幼小の滑らかな接続が期待されています。特に、小学校学習指導要領には、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を踏まえた指導を工夫することにより、幼稚園教育要領等に基づく幼児期の教育を通して育まれた資質・能力を踏まえて教育活動を実践し、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことが可能になるようにすること。」とあります。指定校園では、この「10の姿」を手がかりに、幼児期から小学校までを通して目指す姿(育成を目指す資質・能力)を明確にし、その実現に向けてどのような保育・授業を展開することができるのか、また、園での学びが小学校での学びにどのようにつながるかということなどに焦点をあて、実践的な研究を進めてこられました。

今年度の研究については、公開研修会により県内の幼児教育、小学校教育に関わる皆様に取り組の成果を広く発信する予定をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、規模を縮小しての開催、または中止とせざるを得ませんでした。このような状況ではありましたが、指定校園においては、御苦勞いただきながらも大変熱心にお取り組いただきました。県内の各校園におかれましては、今年度の研究のまとめを参考にいただき、それぞれの校園で幼児教育と小学校教育の連携や円滑な接続に一層努めていただきたいと思います。

最後になりましたが、本指定事業に熱心にお取り組みいただきました指定校園ならびに、指定校園の研究を支えていただきました市町の担当課の皆様、研究に協力いただいた教職員の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和3年3月 滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課  
課長 村田 耕一

## 自信をもって主体的に取り組める子どもの育成 ～伝え合う力を高める系統的な幼小接続～

### 1 主題設定の理由

園児・児童の共通の課題として、自分からやってみようという意欲が低かったり、自信をもって遊びや学びに向かえなかったりすることや、自分の考えや思いを表現して伝えることが弱いことなどが挙げられる。そこで、昨年度から接続期のカリキュラムを考えていく際に重点項目として挙げていた「言語」「伝え合う力」を中心に、自信をもって主体的に取り組める子どもを育てる保育や授業を創造し、接続期のカリキュラムを作成する研究を進めることとした。

### 2 幼児教育と小学校教育をつなぐ取組や接続期カリキュラムの検証・改善に向けた取組など

#### (1)実施した研修会等

実施日	対象	内容等
4月10日	幼小 管理職、担当者、 教務主任(園)5歳児担任	・加配教員の幼稚園での勤務に向けた打合せ
6月3日	幼小 管理職、担当者、教務 園の担任(3歳～5歳児) 1年生担任	・指導主事からの指導講話 →学びに向かう力推進事業の概要説明 →これまでの研究成果について
7月27日	幼小 担当者、教務主任(園) 5歳児担任、1年生担任	・接続期カリキュラムの検討 (アプローチカリキュラム)
8月7日	幼小 全教職員	・大学准教授、指導主事からの指導講話 →接続期カリキュラムの編成とその実施 →幼小接続で意識すること →相互理解のために必要なこと
11月25日	幼小 全教職員	・1年生の公開授業と5歳児の公開保育 合同で研究協議会 ・大学准教授、指導主事からの指導講話
12月22日	幼小 担当者、教務主任(園) 5歳児担任、1年生担任	・接続期カリキュラムの検討 (アプローチカリキュラム)
1月27日	幼小 全教職員	公開研修会(中止)
2月18日	幼小 担当者、教務主任(園) 5歳児担任、1年生担任	・接続期カリキュラムの検討 (スタートカリキュラム)
3月予定	幼小 担当者、教務主任(園) 5歳児担任、1年生担任	・接続期カリキュラムの検討 (スタートカリキュラム) ・入学後2週間程度の週予定も検討

#### (2)加配教員の取組

##### ◆保育への参画

年間を通して、5歳児クラスを中心に保育に参画した。子どもたちへの声かけや支援の仕方、環境構成を実際に見たり、疑問に思ったことや気づいたことなどをすぐに担任に聞いたりして、意識していることや工夫している点などを学ぶことができた。また、4歳児クラスにも入り、子どもたちの発達段階を学んだ。

##### ◆園内研究への参加

幼稚園では、園内研究会において、全クラス1回の公開保育を行っている。その公開保育の参観と研究協議会に参加した。そこでは、「幼児期の終わりまでに育ててほしい姿(10の姿)」を手が



### 3 実践事例

#### ◆11月 幼稚園と小学校の保育参観・授業参観と合同研究協議会

##### ①5歳児の保育参観

5歳児クラスの保育を小学校の全教員が参観した。「もみじまつり」をひらいて園児がお客さんとお店やさんになってごっこ遊びをしているところに、教員もお客さんとして参加した。小学校の教員が幼稚園での遊びの様子を見る機会は少ないので、貴重な機会となった。また、「10の姿」を手がかりに子どもの様子を見取ること遊びの中から学びを見取りやすかった。



##### ②1年生の授業参観(生活科)

1年生は、「あきとなかよし」という単元で授業を行った。子どもたちが主体的に取り組めるようにつぶやきや園児の時の経験などを生かして学習を進めた。また、秋に親しむ時間やおもちゃを制作する時間をたっぷり取るように心がけた。

自分の考えや思いを言葉で伝えやすい環境をつくるために、インタビュー形式にしたり、話形を用意したりした。目的意識をもたせて話し合わせることで子どもたちが自然と交流し、自分の思いや考えを伝えることができた。



##### ③幼稚園教員と小学校教員との合同研究協議会

互いの保育・授業の参観後、5歳児と1年生の子どもたちの姿から学びのつながりを考える協議会を行った。5歳児の子どもたちの姿を「10の姿」にあてはめて出し合い、その後、1年生の子どもたちの姿を出し合って、つながりを考えた。協議会では、「園での経験が秋のお店やさんに活かされている」「振り返りの時間をしっかりと確保して、自分なりの言葉で伝える姿は幼と小でつながっている」などの声があった。

このように、幼稚園と小学校の教員と一緒に保育・授業研究を行うことや子どもたちの姿からつながりを考えることは、初めての経験だった。保育や授業をお互いに参観し、協議会を行うことが相互の理解を進めていく上で重要だと感じた。



### 4 研究1年目の成果と課題

#### ◆成果

保育・授業参観や通信、合同研修会等により、互いの子どもたちの様子や保育・授業の様子が理解できた。

接続期カリキュラムの作成を幼稚園と小学校の教員が一緒になって作成することができた。また、接続期カリキュラムを検討したり、子どもたちの様子を話し合ったりする中で、教師同士のつながりができ、気軽に連絡が取れるようになった。

#### ◆課題

互いの保育・授業参観や合同の研修会はあったが、「10の姿」を実際の子どもたちの姿から理解し、「10の姿」を生かした保育・授業づくり、カリキュラムづくりをさらに進めていく必要がある。

### 5 今後に向けて

今年度作成した接続期カリキュラムについては、今後も継続的に子どもたちの姿を見て、検討を重ねていく必要がある。また、そのカリキュラムを校園の教職員で共有していくことが重要になる。互いの子どもたちの姿を知るためにも相互に保育や授業を参観したり、話し合ったりする機会を設けて、円滑な接続ができるように進めていきたい。

# 祇王幼稚園・祇王小学校の接続期カリキュラム

時期	幼稚園4期（11月～12月）	幼稚園5期（1月～3月）	小学校1期（4月～5月）			
テーマ	友だちと話し合って進めよう。	友だちと協力し合って遊びをすすめよう	小学校生活に慣れて、友だちと楽しく過ごそう。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちと一緒に共通の目標に向かって、あそびや活動を進める楽しさを味わう。</li> <li>○自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け止めたりして折り合いをつけながら遊びをすすめる。</li> <li>○季節の移り変わりに気づいたり、遊びの中に取り入れられたりして身近な自然に親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちと一緒に思いや考えを出し合いながら力を合わせて遊びを進め、最後までやり遂げようとする気持ちをもつ。</li> <li>○生活や遊びにめあてや見通しをもち、自分の力を十分に発揮し、充実感を味わい、就学への期待をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい先生や友だちと関わる中で入学した喜びを感じ、意欲的に学校生活を送ろうとする。</li> <li>○めあてをもって学習に取り組めるようになる。</li> <li>○自分の思いを伝えたり、友だちと関わったりしながら学習を進める。</li> <li>○幼稚園での経験を生かしながら小学校の生活リズムに慣れていく。</li> </ul>			
内容（幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿と関連させて）	健康な心と体 (運動的スキル) 丈夫な子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの個人の目標に合わせて鉄棒やうんていに親しみ、挑戦する。(鉄棒・うんてい)</li> <li>・ドッジボールなどのボール遊びを通して、足を踏み出して投げたり、ボールをキャッチしたりする。</li> <li>・リズムや歌に合わせてなわに入って跳ぶ。(長縄跳び)</li> <li>・シャツをズボンに入れたり、防寒具、手袋等の始末などを自分でしたりする。(日常生活)</li> <li>・はさみで思うように切ったり、適切な長さでセロハンテープを切ったりする。(制作遊び)</li> <li>・自分たちで出した物を自分たちで片付ける。(制作遊び)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こまのひもの巻き方や力加減を何度も試しながらこま遊びに親しむ。(こま遊び)</li> <li>・チャレンジカード(ボール遊び・なわとび・うんてい・鉄棒)を目標にして粘り強く挑戦する。</li> <li>・座ったときの姿勢(体育座り)やイスに座ったときの姿勢を意識しようとする。(朝の会、帰りの会、卒園に向けて)</li> <li>・プリントの配り方が分かるようになる。(自分の分をとって、次の人に渡す)</li> <li>・帰りの会や朝の会で予定(視覚的支援あり)を確認し、見通しをもって過ごす。</li> </ul>	たくましい心と体づくり		
	自立心					
	協同性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼ごっこやドッジボールなどの戸外遊びのルールを考えたり、話し合ったりしながら遊びを進める。(戸外遊び)</li> <li>・楽器遊びや合奏などを通してみんなで音をそろえる良さを味わう。(音楽会や楽器遊び)</li> <li>・色々な楽器に親しむ中で、興味を持ち、自分で楽器を選んで友だちと音を奏でる楽しさを味わう。(音楽会や楽器遊び)</li> <li>・制作遊びを進めていく中で、お店屋さんやごっこ遊びに発展し、お店屋さんで役割分担をしたり、看板やお店に飾りをつけたりしながら進める。(制作遊び・お店屋さんごっこ)</li> <li>・大そうじをすることで、気持ちがよくなることや自分たちでそうじをしようとする気持ちをもつ。(年末行事、大そうじ)</li> <li>・身近なところに出かけて、自然のものを見つたり、自然のものに興味をもって制作遊びに使ったり、遊びに取り入れられたりする。(制作遊び)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃを使った版遊びや紙版画、スチレン版画で版遊びをして、写る楽しさを味わう。(スタンプ、版遊び)</li> <li>・たこづくりなどで友だちにおさえてもらってテープを貼るなど友だちと協力しながら遊びを進める。(たこあげ)</li> <li>・絵本やお話、音楽に親しみ、感じたことを言葉や身体で表現したりしながら遊びを進める。(お話遊び)</li> <li>・異年齢の友だちと遊ぶ中で優しく声かけをしたり、年長としてリードしたりする。(年中・年少と一緒に遊ぶ)</li> <li>・花や冬野菜の世話をして生長していく様子を楽しみにする。(一人一鉢栽培)</li> </ul>		心豊かな仲間づくり	
	道徳性・規範意識の芽生え					
	社会生活との関わり					
	自然との関わり・生命尊重					
	豊かな感性と表現					
	思考力の芽生え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なわとびや大縄跳びなどの入るタイミングを伝えたり、一緒にやったりする。(戸外遊び)</li> <li>・遊びの振り返りでその時の気持ちや感想を伝えたり、友だちの色々な意見を聞いたりして、次の遊びに生かす。(音楽会、制作遊びなど)</li> <li>・身近な素材を使って、ものの付け方や付ける位置などを考えて制作する。(制作遊び)</li> <li>・作りたい物をイメージ(生き物や食べ物)してそれに近い素材を選んで制作する。(制作遊び)</li> <li>・絵本の読み聞かせをヒントに自分たちの遊びに取り入れられたり、表現の言葉を使ったりする。</li> <li>・お店屋さんなどの看板や品物に文字を書く。(お店屋さんごっこ)</li> <li>・お客さんの数や品物の数を数える。(お店屋さんごっこ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字や絵をかいいたり、スタンプをしたりして手紙遊びをする。(郵便ごっこ)</li> <li>・ひらがな表を見ながら文字を書いたり、読もうとしたりする。(郵便ごっこ)</li> <li>・お話遊びなどで言葉のやりとりを楽しんだり、役になりきって遊んだりする。</li> <li>・自分なりに思考錯誤しながら制作遊びを楽しむ。(たこあげ)</li> <li>・遊びの中で数を数えたり、数とものを対応させたりしながら遊ぶ。(カードゲーム、すごろく、オセロ)</li> <li>・遊び方を伝え合ったり、友だちとやりとりしたりしながらルールを決めて、自分たちで遊びを進めていく。(カードゲーム、お正月遊び)</li> </ul>			確かな学びづくり
	数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚					
	言葉による伝え合い					
予想される活動(遊び)			それぞれの教科の学習			
歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジングルベル</li> <li>・赤鼻のトナカイ</li> <li>・あわてんぼうのサンタクロース</li> <li>・お正月</li> <li>・音楽会の歌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダーマーチ</li> <li>・たこ</li> <li>・卒園に向けて</li> </ul>				
絵本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねずみくんのおんがくかい</li> <li>・サンタさんのおくりもの</li> <li>・森のお店屋さんシリーズ</li> <li>・どんぐりむらのどんぐりえん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ともだちや</li> <li>・泣いた赤鬼</li> <li>・だいこんどのむかし</li> <li>・十二支はじまり</li> <li>・くすの木だんち</li> <li>・ずっとともだち</li> <li>・昔話シリーズ(おむすびころりんなど)</li> </ul>				
行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>11月…誕生日会、おもいのレストラン、市美術展、保育参観、キッズサッカー、作品展</li> <li>12月…個別懇談会、キッズサッカー、避難訓練、誕生日会、音楽会、お楽しみ会、もちつき</li> <li>2学期終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月…3学期始業式、アルバム個人写真、身体測定、老人クラブ交流会、誕生日会、避難訓練、おでんパーティー、キッズサッカー(プレゼント)</li> <li>2月…誕生日会、保育参観、通園指導、お楽しみ会、小学校一日体験入学、5・5交流</li> <li>3月…誕生日会、お別れ会、修了証書授与式</li> </ul>				
行事				生活科を中心に他の教科と総合的・関連的に指導を進めていく。		
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月…入学式、交通安全教室、地区別児童会、避難訓練、学習参観、各健康診断</li> <li>5月…家庭訪問、体力テスト、1年生を迎える会、学習参観</li> </ul>					

東近江市立さくらんぼ幼稚園・五個荘小学校  
**自分で考え行動する力を育む保育や授業の在り方**  
 ～考えや思いを伝え合い、主体的に学ぶ子どもをめざして～

**1 主題設定の理由**

校区研究会で五個荘地区の幼小中15年間の子どもたちの育ちについて交流してきた中で、「自分で考え行動すること」「自分から伝えること」が苦手な子どもたちの姿が見えてきた。そこで、さくらんぼ幼稚園の園内研究で大切にしている「試行錯誤して遊び込む」「伝え合う中で主体的に学ぶ」と、五個荘小学校の校内研究のテーマ「考えを表出し合い、学びを実感する」を合わせ、自分で考え行動する力を育む保育や授業の在り方を探っていきたいと考えた。

**2 幼児教育と小学校教育をつなぐ取組や接続期カリキュラムの検証・改善に向けた取組など**

**(1) 実施した研修会等**

実施日	対象	内容等
4月13日	幼小 管理職、担当者	・顔合せ、事業確認、加配教員の幼稚園での勤務に向けた打合わせ
5月15日	幼小 担当者	・合同研究テーマの話合い、今後の予定
7月3日	小 0JT	・遊びから見える子どもの学びの可視化シート（春の遊び）
7月9日	幼小 管理職、担当者	・研究相談（大学教授）
7月16日	幼 管理職、担任、担当者	・幼稚園1学期教育課程見直し
8月4日	小 1年担任	・保育参加
8月7日	幼小 3園の5歳児担任、担当者	・接続期カリキュラム検討会①
9月4日	小 0JT	・遊びから見える子どもの学びの可視化シート（夏の遊び）
9月11日	幼小 0JT、3園の5歳児担任	・子どもの育ちを見取り語る会
9月30日	幼小 昨年度の5歳児担任、1年担任	・幼小連絡会
10月6日	幼小 小学校全教員、3園の5歳児担任	・合同研修会（小学校授業研究会、県指導主事の訪問）
10月15日	幼 管理職、5歳児担任、担当者	・公開保育の事前検討会（県指導主事の訪問）
10月23日	幼小 1年担任、3園の5歳児担任、担当者	・公開授業の事前検討会（大学教授による指導、県指導主事の訪問）
10月27日	幼小 幼稚園全担任、小学校各学年1名、担当者	・合同研修会（幼稚園保育研究会、大学教授の講演）
11月6日	小 0JT	・遊びから見える子どもの学びの可視化シート（秋の遊び）
11月18日	幼小 小学校全教員、3園の5歳児担任、担当者	・公開研修会（小学校授業研究会、県指導主事の訪問、大学教授の講演）
12月7日	幼 3園の5歳児担任、担当者	・接続期カリキュラム検討会②
12月21日	幼 管理職、担任、担当者	・幼稚園2学期教育課程見直し
1月6日	小 1年担任、担当者	・接続期カリキュラム検討会③、4月週案見直し
2月4日	幼小 管理職、3園の5歳児担任、1年担任、担当者	・研究相談（今年度のまとめと次年度に向けて）

2月10日	小	OJT	・遊びから見える子どもの学びの可視化シート（冬の遊び）
2月16日	幼小	小学校全教員、3園の5歳児担任、担当者	・合同研修会（研修成果報告会） ・接続期カリキュラム検討会④
2月19日	幼	管理職、担任、担当者	・幼稚園3学期教育課程見直し
3月19日	幼小	管理職、教務、特別支援学級担任、3園の5歳児担任、1年担任、担当者	・幼小連絡会

## (2)加配教員の取組

### ◆保育への参画について

#### ・活動時間

幼稚園：子どもの実態に応じて活動時間を設定することで、子どもが夢中になったり試行錯誤したりすることにつながっている。また、保育者も一緒に活動を行うことで子どもが安心して活動に向かっている。

→小学校でも特に入学当初は45分の枠にとらわれすぎない柔軟な時間割の編成を行いたい。

#### ・振り返り

幼稚園：自分の遊びを友だちに話したり制作したものを見せながら説明したりするなど「言葉による伝え合い」を大切に振り返りを行っている。みんなで遊びを共有することで、満足感、次への期待感につながっている。また保育者にとっても次の活動の環境設定を考える際の工夫につながっている。

→「言葉による伝え合い」や「顔マークや今日の花丸を記録する」という方法を使って自分の学習を振り返り、達成感や次時への意欲、見通しにつなげたい。

### ◆保育の準備、打合せへの参加について

#### ・環境設定

幼稚園：前日の遊びの様子、子どもの思い、また育てたい力を総合的に考えて、遊びに使用する用具や素材の種類、数を調整し環境を設定している。

→特に生活科の授業において、単元の目標や本時のねらい、付けたい力に迫るため、用具や素材を吟味したり調整したりする。

### ◆接続期カリキュラムの作成に向けて

- ・アプローチカリキュラム・・・さくらんぼ幼稚園、五個荘あじさい幼稚園、五個荘あさひ幼稚園の5歳児担任と五個荘地区の子どもに付けたい力「伝え合う」の項目を含め作成。学期ごとに集まり、実践の振り返りや方向性を確認し合う。
- ・スタートカリキュラム・・・アプローチカリキュラムを受け幼稚園の先生や1年担任と作成。9月に5歳児に実施したアンケート結果と併せて4月の週予定も見直した。

## 3 実践事例

- ・加配通信の発行：週2日のさくらんぼ幼稚園勤務での気づきや学び、5歳児や1年生の子どもの様子を幼小の教師に向けて発信。
- ・ドキュメンテーションの掲示：毎月さくらんぼ幼稚園が、保護者向けに作成している0歳児から5歳児までの日頃の遊びの様子を、小学校の職員室にも掲示。（写真右）
- ・子どもの姿を見取り語る会の実施：1枚の写真から「幼児期の終わりまでに育ててほしい姿（10の姿）」を見取る、幼稚園の体操体験等をOJT研修で9月に実施。



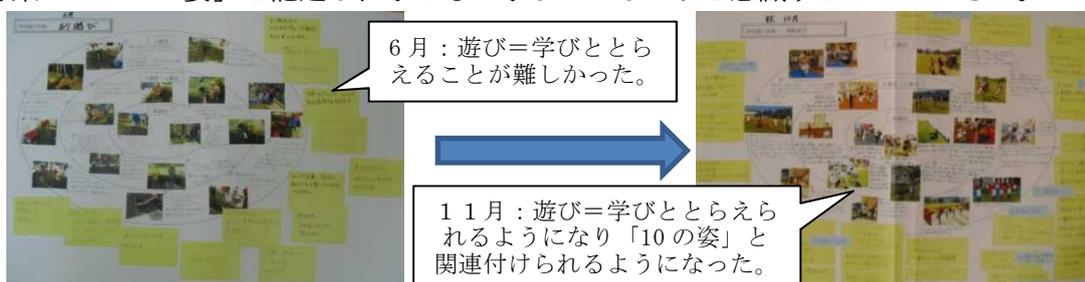
- ・遊びから見える子どもの学びの可視化シートを作成：さくらんぼ幼稚園が季節ごとに1テーマで遊びの姿を0歳から5歳まで学年ごとに記入したものを小学校が受け取り、どのような場面に「10の姿」があるのか考える。OJT研修で6月、9月、11月、2月に実施。
- ・1年生担任の保育参観：夏季休業中
- ・共通の掲示：5歳児教室と1年教室に同じイラスト「よい姿勢 ぐう・ぴた・ぴん」「声のものさし」を掲示。
- ・「わくわくどきどき小学校に向けて」アンケートの実施：さくらんぼ幼稚園5歳児46名を対象に、加配教員が一人ひとりに学校生活のイラストを見せてアンケートをとる。9月に実施。
- ・1年生と5歳児の交流：①3幼稚園の5歳児が遠足として来校時に、1年生と一緒に遊び交流。(11月) ②秋まつり(1年生が5歳児を招待して交流。11月) ③一日入学(1年生ができるようになったことを5歳児に発表。2月)



#### 4 研究1年目の成果と課題

##### ◆成果

- ・必要感を子ども自身がもつことで、自分で考え行動する姿が見られた。そして試行錯誤する中で、自然と伝えたい気持ちが高まり、自分から遊ぼう、学ぼうとする姿が見られた。
- ・幼稚園と小学校が互いの教育を知ることができた。
- ・小学校の教師が、幼稚園の遊びを「10の姿」を通して見ることで、遊び=学びととらえられるようになった。
- ・指導案に「10の姿」を記述し、子どもの学びのつながりを意識することができた。



##### ◆課題

- ・「10の姿」の連続性を5歳児と1年生だけでなく、2年生以降も見取っていくことが不十分だった。
- ・今年度は、OJT研修の中で一部の教師間の交流ができた。来年度は全校体制で幼小の教師間の交流、研修を進めたい。

#### 5 今後に向けて

- ・5歳児のアンケート結果から不安が大きい下校について、4月初めの1年生の下校は親子下校を予定。交通安全に気を付け、下校グループごとに正しい通学路を親子で歩くことで下校の道順やメンバーを知り、親子ともに安心感につなげたい。
- ・今年度末の幼小の引継ぎで、新1年生が幼稚園で力を付けてきた部分と、引き続き育てていきたい部分を把握し、来年度の学年経営案等に生かしていく。
- ・幼小の子ども同士の交流、教師間の交流・研修を増やす。
- ・毎学期、保育参観と授業参観を幼小互いにするすることで、今年度の5歳児の追跡と、来年度の5歳児の育ちを見取っていく。
- ・校内研究と関連付け、児童の実態から「10の姿」の中の特に「自立心」「言葉による伝え合い」について、主体的・対話的で深い学びの視点を生かした授業改善に取り組む。

## 五個荘地区 幼小接続期カリキュラム

校区の課題：真面目だが、自分で考えて行動するのが苦手な子どもたち → 育てたい力：自分で考えて行動する力（試行錯誤）。その土台となるのが、思いや考えを伝え合う力。

		アプローチカリキュラム・・・安心・自信・期待				スタートカリキュラム・・・安心・自信・好奇心						
		遊びを通して、学びに向かう力を育てる。				就学前の経験や環境を土台に、学校生活への変化に対応できるように配慮して指導。						
領域	幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿	5歳児	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小1	4月	5月	6月～
健康	①健康な心と体 ②自立心	生活する力	・活動に見通しをもって生活する。 ・友だちと共通の目的に向かって競ったり力を合わせたりし、生活や遊びを進めようとする。	・活動に見通しをもって生活する。 ・友だちと共通の目的に向かって競ったり力を合わせたりし、生活や遊びを進めようとする。 ・自分たちが生活しやすいような整理整頓の仕方を知る。 ・走る、跳ぶ、止まる、登る、押す、引っ張るなどの全身を使う遊びをする。	・就学に期待をもちながら見通しを立てて生活し、時間を意識して行動する。 ・友だちと考えや思いを出し合いながら、自分たちで生活や遊びを進めていく。 ・「ぐうびたびん」の声をかけ合って意識して座ろうとする。	・小学校の1日の流れを知る。 ・新しい環境の中で、のびのびと遊ぶ。 ・幼稚園での経験を活かしながら、持ち物の準備、片付け、管理を自分でおこなう。 ・小学校の日直当番、給食当番、掃除のやり方を知り、学校生活に慣れる。 ・椅子に座っておこなう活動に慣れる。 「ぐうびたびん」	・時間を意識しながら学習したり学校生活を送ったりする。 ・学校生活の見通しをもって持ち物の準備、片付け、整理をおこなう。 ・よい姿勢で安全にいすに座って学習する。					
			③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑨言葉による伝え合い	人と関わる力	・友だちと遊ぶ中で、相談しながらルールを考えたり作ったりして遊びを進めていこうとする。 ・トラブルや困ったことがあったときには、自分なりの考えをもち、どうすればよいか考えて行動しようとする。 ・当番活動を通して、周囲に認められる心地よさを感じる。 ・クラスでの遊びの振り返りなどで、自分の感じたことや考えたことを伝えたり友だちの思いを聞いたりする。	・友だちの良さを認め合いながら目的に向かって活動し、やり遂げた充実感を味わう。 ・トラブルや困ったことがあったときには、自分なりの考えをもち、どうすればよいか考えて行動しようとする。 ・当番活動を通して、周囲に認められる心地よさを感じる。 ・声の大きさや意識して相手に伝わる声の大きさを調節したり話し方を考えたりする。	・学習や遊びの中で新しい友だちと関わり、自分を発揮しようとする。 ・トラブルや困ったことがあったときには、自分なりの考えをもち、どうすればよいか考えて行動しようとする。 ・当番活動を通して、周囲に認められる心地よさを感じる。 ・人前での発表の仕方や聞き方を知り、慣れる。「声の大きさ」	・約束やルールを守ったり作ったりして楽しく学校生活を送る。 ・トラブルや困ったことがあったときには、自分の気持ちを伝えたり相手の気持ちにも気づいたりすることを大切に、互いに気持ちよく解決しようとする。 ・当番活動を通して、学級集団への所属意識を高める。 ・人前での発表の仕方や聞き方を知り、慣れる。「声の大きさ」				
人間関係	⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑩豊かな感性と表現	学ぶ力・体力	伝え合う力 友だちと共通の目的に向かって話し合ったり考えを出し合ったりする。	伝え合う力 自分の考えを言葉で伝えたり相手の話を注意して聞いたりし、伝え合うことを楽しむ。	伝え合う力 安心して自分の気持ちや思いを相手に伝え、相手の話も聞く。 (困ったことを発信する、気付きや感動を伝える)	伝え合う力 自分の気持ちや思いを自分の言葉で相手に伝え、周囲の話も聴く。						
			・素材の特性を生かしたり必要なものを選んだりしてイメージしたものや作りたいものを工夫して作る。 ・秋の自然物を取り入れて遊ぶ。 ・感動したことや想像したことを絵に描いたりいろいろなものを使ったりして表現する。	・素材の特性を生かしたり必要なものを選んだりしてイメージしたものや作りたいものを工夫して作る。 ・正月遊びを通して、文字や数に興味をもったり友だちとルールを共有したりして遊びを進めていく。 ・霜柱、氷、雪、息の白さなど、冬の自然現象に関心をもち、遊びに取り入れる。 ・園生活を振り返り、話し合ったり、絵画、歌、言葉などいろいろな方法で表現したりしながら自分たちの成長を感じ、自信をもって過ごす。	・幼稚園で慣れ親しんだ歌、手遊び、体操を通して、学校の人・もの・ことと主体的に関わりようとする。 ・安心できる環境で、全身を使って学習活動に取り組み試行錯誤する。	・全身を使っての体験的な学習や、話す・聞くだけでなく、読み・書きを通して学びの幅を広げる。 ・一人でじっくり取り組む時間ももちながら、ペアやグループで伝え合ったり学びを広めたり深めたりする。						
環境	歌	まっかな秋、かいじゅうのこんだて あわてんぼうのサンタクロース、十二支の歌	カレンダーマーチ さんぽ	校歌 さんぽ	にじ							
言葉	絵本	わんぱくだんシリーズ、どんぐりむらシリーズ 十二支のはじまり	エルマーのぼうけん おおきくなったら	しゅくだい おおきくなるということは ぼちぼちいこか はるですよ	なつですよ あきですよ ふゆですよ							

4月週案

第1週	めあて◎新しい環境に慣れて、安心して楽しく生活する。	◆1日目：5歳児担任からの応援メッセージを紹介したり1年担任の自己紹介をししたりして気持ちを前向きに切り替えられるような活動を入れる。 ◆5日目まで：教科名を入れずに、活動のみを記した。 集団登校後～1時間目はゆったり過ごせるようにし、朝の用意の仕方を全員そろって確認できるようにする。 学校や勉強に憧れをもっている気持ちを大切に活動を設定した。活動の中で、決まりや約束、使い方を知らせていく。
第2週	・朝や帰りの用意の仕方を知り、自分でおこなう。 ・学校探検を通して学校に親しみをもつ。 ・安全に気をつけて、登下校する。	

	入学式	1日目 4/12(月)	2日目 4/13(火)	3日目 4/14(水)	4日目 4/15(木)	5日目 4/16(金)	
朝		手洗い、うがい、名札 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び：教室、ワーク (お絵描き、読書、折り紙、こま、あやとり、カブラ) トイレ	手洗い、うがい、名札 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び：教室、ワーク (お絵描き、読書、折り紙、こま、あやとり、カブラ) トイレ	手洗い、うがい、名札 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び：教室、ワーク (お絵描き、読書、折り紙、こま、あやとり、カブラ) トイレ	手洗い、うがい、名札 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び：教室、ワーク (お絵描き、読書、折り紙、こま、あやとり、カブラ) トイレ	手洗い、うがい、名札 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び：教室、ワーク (お絵描き、読書、折り紙、こま、あやとり、カブラ) トイレ	
1時間目		1年生がんばろうの会：ワーク 5歳児担任からのメッセージ 1年生担任自己紹介 1年ワークをみんなで散歩しよう ♪さんぽ ↓ 朝の会(挨拶、日付、健康観察、予定)	1年生よろしくねの会：ワーク みんなで歌って踊ろう♪エビカニクス ↓ 朝の会(挨拶、日付、健康観察、予定) ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物回収 配布物	朝の会(挨拶、日付、健康観察、予定) ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 配布物 ↓ 鉛筆で書いてみよう	朝の会(挨拶、日付、健康観察、予定) ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 配布物 ↓ 鉛筆で書いてみよう	朝の会(挨拶、日付、健康観察、予定) ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 配布物 ↓ 鉛筆で書いてみよう	
2時間目	入学式	ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物回収 配布物 ↓ 帰りの用意 地区別児童会の場所確認	鉛筆で書いてみよう (姿勢、持ち方) 校舎1階みんなで散歩 (知っている人・ものがあるかな?) 校舎1階自由探検 (幼稚園と同じものはあるかな?) 見つけたことを話そう	校舎2・3階みんなで散歩 (知っている人・ものがあるかな?) 見つけたことを話そう	校舎2・3階自由探検 (幼稚園と同じものはあるかな?) 見つけたことを話そう		
3時間目		地区別児童会	帰りの用意 学年下校の仕方 ↓ 地区別親子下校	帰りの用意 学年下校の仕方 ↓ 地区別親子下校	なかまづくりとかざゲーム	着替えの仕方 遊具で遊ぶ	
4時間目					給食準備の仕方・約束	着替え 給食準備	
国語			1.	0.5	0.5	0.5	2.5
算数					1.		1.
生活			0.5	1.	1.	1.	3.5
図工							0.
音楽			0.5				0.5
体育						1.	1.
道徳							0.
学活		2.	1.	1.5	1.5	1.5	7.5
行事							1.
児童会		1.					1.
合計	1.	3.	3.	3.	4.	4.	18.

4月週案

第3週 めあて◎新しい環境に慣れて、安心して楽しく生活する。  
 ・学級の友だちの顔や名前を知り、挨拶したり遊んだりする。  
 ・授業時間と休み時間を意識して過ごす。

◆6日目：週明けなので、登校後～1時間目はゆとりをもたせる。  
 ◆6日目から：登校後自分で朝の用意をしてから自由遊びの時間とする。

	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	
	4/19 (月)	4/20 (火)	4/21 (水)	4/22 (木)	4/23 (金)	
朝	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	
1時間目	朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物) 掃除の仕方	国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな	国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな	国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな	国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな	
2時間目	身体測定	避難訓練	算数 なかまづくりとかず	体育 鬼遊び 遊具で遊ぼう	体育 鬼遊び 遊具で遊ぼう	
3時間目	体育 ならびっこ 遊具で遊ぼう	算数 なかまづくりとかず	道徳・生活 たのしいがっこう	算数 なかまづくりとかず	算数 なかまづくりとかず	
4時間目	図工 自分の顔を描こう	生活・国語 みんなとなかよくなりたいな よろしくね、ひとつつながることば (ゲーム、サインあつめ)	生活・国語 みんなとなかよくなりたいな よろしくね、ひとつつながることば (ゲーム、サインあつめ)	生活・国語 みんなとなかよくなりたいな よろしくね、ひとつつながることば (ゲーム、サインあつめ)	音楽・生活 校歌 うたっておどってなかよくなるろう	
5時間目	音楽・生活 校歌 うたっておどってなかよくなるろう	音楽・生活 校歌 うたっておどってなかよくなるろう	生活・国語 運動場探検 見つけたことを話そう	音楽・生活 校歌 うたっておどってなかよくなるろう	図工 すきなもののいっぱい	
6時間目			国語 ほんがたくさん			
国語		1.5	3.	1.5	1.	7.
算数		1.	1.	1.	1.	4.
生活	0.5	1.	1.5	1.	0.5	4.5
図工	1.				1.	2.
音楽	0.5	0.5		0.5	0.5	2.
体育	1.			1.	1.	3.
道徳			0.5			0.5
学活	1.					1.
行事	1.	1.				2.
児童会						0.
合計	5.	5.	6.	5.	5.	26.

4月週案

第4週 めあて◎学級の中で自己発揮し過ごす。 ・1日の見通しをもち、学校生活を送る。 ・幼児園のときの経験を生かし、話合って当番活動に取り組もうとする。 ・授業時間と休み時間を意識して過ごす。							
	11日目	12日目	13日目			14日目	
	4/26 (月)	4/27 (火)	4/28 (水)	4/29 (木)		4/30 (金)	
朝	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	昭 和 の 日		手洗い、うがい、名札 ランリュックの中身を引出しに入れる。 提出物の回収 ランリュックをロッカーに入れる。 自由遊び 朝の会 (挨拶、日付、健康観察、予定、配布物)	
1時間目	国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな	国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな	国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな			国語 あいうえおのうた ことばあつめ ひらがな	
2時間目	生活・国語 もっとがっこうのことがしりたいな もっと探検したい場所、人を出し合う。	体育 鬼遊び 遊具で遊ぼう	算数 なかまづくりとかず			体育 鬼遊び 遊具で遊ぼう	
3時間目	算数 なかまづくりとかず	算数 なかまづくりとかず	体育 鬼遊び 遊具で遊ぼう			算数 なかまづくりとかず	
4時間目	国語 あいうえおのことばをあつめよう	国語 あいうえおのことばをあつめよう	生活 探検グループをつくらう			音楽・生活 うたっておどってなかよくなるう	
5時間目	学活 係の仕事	音楽・生活 校歌 うたっておどってなかよくなるう	図工 すきなものいっぱい			図工 すきなものいっぱい	
6時間目			国語 ほんがたくさん				
国語	2.5	2.	2.		1.	7.5	
算数	1.	1.	1.		1.	4.	
生活	0.5	0.5	1.		0.5	2.5	
図工			1.		1.	2.	
音楽		0.5			0.5	1.	
体育		1.	1.		1.	3.	
道徳							
学活	1.					1.	
行事							
児童会							
合計	5.	5.	6.	0.	5.	21.	

# 「主体的・対話的で深い学び」をめざす保育・授業の在り方 ～「生き生きと取り組む姿」と「言葉の豊かさ」の育成～

## 1 主題設定の理由

本町の子どもたちは、明るく活発で人懐っこく、人に対して自分から気軽に話しかけて関わりをもとうとする。一方で、友だちや人の話を聞いたり、それぞれの思いを伝え合ったりするコミュニケーションの力が弱い。また、学習に向かう姿勢は向上し、落ち着いて取り組めるようになりつつあるが、持続力がなく最後まで粘り強くやりきることに課題が見られる。

これらのことから、子どもたちが「やってみよう」と心揺さぶられるような体験を仕組む必要がある。そこで、試行錯誤をくり返しながら最後まで「生き生きと取り組む姿」が見られる活動や、自分の思いや考えを伝え合う場を意図的に設定することで「言葉を通して関わり、学びを深める姿」を育成することができる考えた。

## 2 幼児教育と小学校教育をつなぐ取組や接続期カリキュラムの検証・改善に向けた取組

### (1)実施した研修会等

実施日	対象	内容等	
4/21～ 随時	幼小担当者・ 管理職	幼小打合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加配教員の幼稚園での勤務に向けた打合せ</li> <li>・ 実施計画の立案</li> <li>・ 本事業の取組についての打合せ</li> </ul>
7/30 8/25 8/31 等	幼小担当者・ 管理職	カリキュラム 編成委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接続期カリキュラムの作成の方向性について</li> <li>・ 接続期カリキュラムの検討・作成</li> </ul>
6/19 7/8 9/30 10/16 11/17 1/15	保幼小職員	校内研・園内研 への参加 (合同研修会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園の保育、小学校の授業を互いに見合い研究主題をもとにした研究協議会に参加</li> <li>・ 町内保育園の公開保育、園内研修会に参加</li> </ul>
10/29 3/11	町内保幼小 担当者・ 管理職	保幼小接続 推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業について説明</li> <li>・ 接続、交流活動について協議</li> <li>・ スタートカリキュラムの検討 等</li> </ul>
7/26 3/26・29	町内保幼小 担当者	保幼小 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年生の授業参観、情報交流</li> <li>・ 入学児童についての情報交流</li> </ul>
10/28	本校職員・ 町内保幼小 担当者	本事業に係る 校内授業研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年生の公開授業、事後研修会、滋賀文教短期大学伊藤孝子准教授・指導主事による指導助言</li> </ul>
11/19	町内保幼小 担当者・ 指定校園	公開研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業 1 年目公開研修会・公開保育、研究経過、実践発表、指導主事による指導講評、滋賀文教短期大学伊藤孝子准教授による講演</li> </ul>
11/26	町内保幼小中 職員	保幼小中 合同学習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内全職員を対象とした保育講演会</li> </ul>

\*今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、町内保幼小中による校区教育研究会や小学校教員による保育体験など実施できない研修があった。

### (2)加配教員の取組

◆保育への参画、保育の準備・打合せへの参加（小学校に取り入れたい・つなぎたいこと）

指定幼稚園へ週15時間、さらに毎月1回ずつ町内2保育園の保育へ参画し、幼児教育についての理解を深めるとともに、先生方の姿から多くのことを学ぶことができた。

- ・子どもたちの生活や遊びがすべて学びであるということや、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」を基にして、子どもの学びをとらえることを学んだ。「10の姿」の視点や幼児教育の学びのとらえ方を小学校教員に発信し、入学当初の学びについて共通理解を図りたい。
- ・子どもたちは遊びを通して、興味を広げ自ら考えて行動する力を身につけていた。小学校入学当初においても、子どもたちの力を信じることで、主体的に学ばせることができると感じた。学びの連続性を意識した接続をさらに進めたい。
- ・子どもたちがどんなことに興味をもち夢中になっているか、どのように活動を広げようとしているかを見取り、保育者同士で常に情報共有し、次の手立てに生かされていた。子どもたちの姿を見取り、学習活動をデザインしていくことを小学校でも大切にしたい。
- ・園では、一人ひとりのそのらしさや意欲を大事にし、子どもたちの力を最大限に引き出し、伸ばしていく関わり方や主体性が発揮できる環境を構成し、きめ細やかな準備を行った。

#### ◆接続期カリキュラムの作成

指定園での保育を生かして、幼児期の育ちや学び、指導をふまえたスタートカリキュラムの在り方について研究を進めた。

##### ①幼児教育から小学校教育につながる接続期カリキュラム

【別添資料①】

これまでに豊郷町で作られたカリキュラムの大幅な見直しを行った。「10の姿」を中心に据えて、「生活力」「かかわる力」「学ぶ力」の3つの力に沿ったカリキュラムを再編成した。めざす子どもの姿や具体的な活動を示し、幼児教育から小学校教育へ学びのつながりがイメージできるようにした。

##### ②生活科を中心とした教育課程の編成

【別添資料②】

子どもたちが自ら新たな発見をし、試行錯誤を繰り返すことが期待される生活科を中心にして、他の教科等との合科的な指導や関連的な指導を行うための単元配列表を作成した。

##### ③入学当初における弾力的な時間割の編成

【別添資料③】

入学したばかりの子どもたちの特性を配慮し、活動内容に合わせて時間割を弾力的に組み替えた。また入学当初は、子どもたちが安心感をもち、担任や友だちに慣れ、新しい人間関係を築ける時間を確保した。学習内容については、園での学びや育ちを生かして、遊びの中や体験的な活動の中から教科の学びにつなげる活動を取り入れた。

#### ◆保幼小連携・接続にかかわる交流活動・協議会等の開催

年長児と1年生の子ども同士での交流や、互いの研究会への参加、各種協議会・研修会などを通して教師同士の連携を深めた。



### 3 実践事例

#### (1) 「生き生きと取り組む姿」を目指して

遊びや学習に興味をもち、自分の考えをもって試したり、調べたり、友だちと話し合ったりしながら解決しようとする環境や活動を取り入れた。



5歳児：「恐竜を作りたいな。」  
図鑑を調べながら試行錯誤を繰り返して作りました。



1年生(算数科)『長さ』「どっちが長いかな。」  
「どうしたら比べられるかな。」

## (2) 「言葉の豊かさ」を目指して

遊びや学習の中で、友だちと話し合うこと、練り合いながらさらに深めていくこと、振り返りなど、言葉を通じた関わりを大切にした。



## (3) 保幼小の子どもたちの交流

園児にとっても、児童にとっても、「生き生きと取り組む姿」「言葉の豊かさ」を育むことができる互恵性のある活動となった。



## (4) 研究テーマに迫る保育・授業改善

日々の取組やそれぞれの園内研究・校内研究の中で「生き生きと取り組む姿」「言葉の豊かさ」を意識した活動を計画し、実践を見取り、検証し、改善を図った。小学校では「主体的」「対話的」「深い学び」の3つの視点から授業を検証した。また園では、園内研究で再構成された手立てを実践し、事後の子どもたちの様子について事例研修会を行い、考察することでよりテーマに迫ることができた。

## 4 研究1年目の成果と課題

### ◆成果

- ・保育に参画し連携・接続に向けて取り組むことにより、幼児教育について理解を深められた。
- ・滑らかな接続を目指し、校園間で互いの教育や子どもの育ちについて一緒に語る機会が増え、連携が深まり、共通の視点で研究を進めることができた。
- ・就学する子どもたちや園での育ちや学びについて知ることによって、子どもたちの姿を想定した接続期カリキュラムを研究園と協議しながら検討・作成することができた。
- ・園の子どもたちにとって、顔見知りの先生がいるという安心感をもって小学校に入学できることも滑らかな接続の一つになった。

### ◆課題

- ・子どもの遊びの中にある学びや育ちなどの幼児教育理解や「スタートカリキュラム」の取組に対して、小学校教員への周知がまだ十分ではない。
- ・研究テーマに向けての取組が校園それぞれになり、系統的な研究を進められなかった。

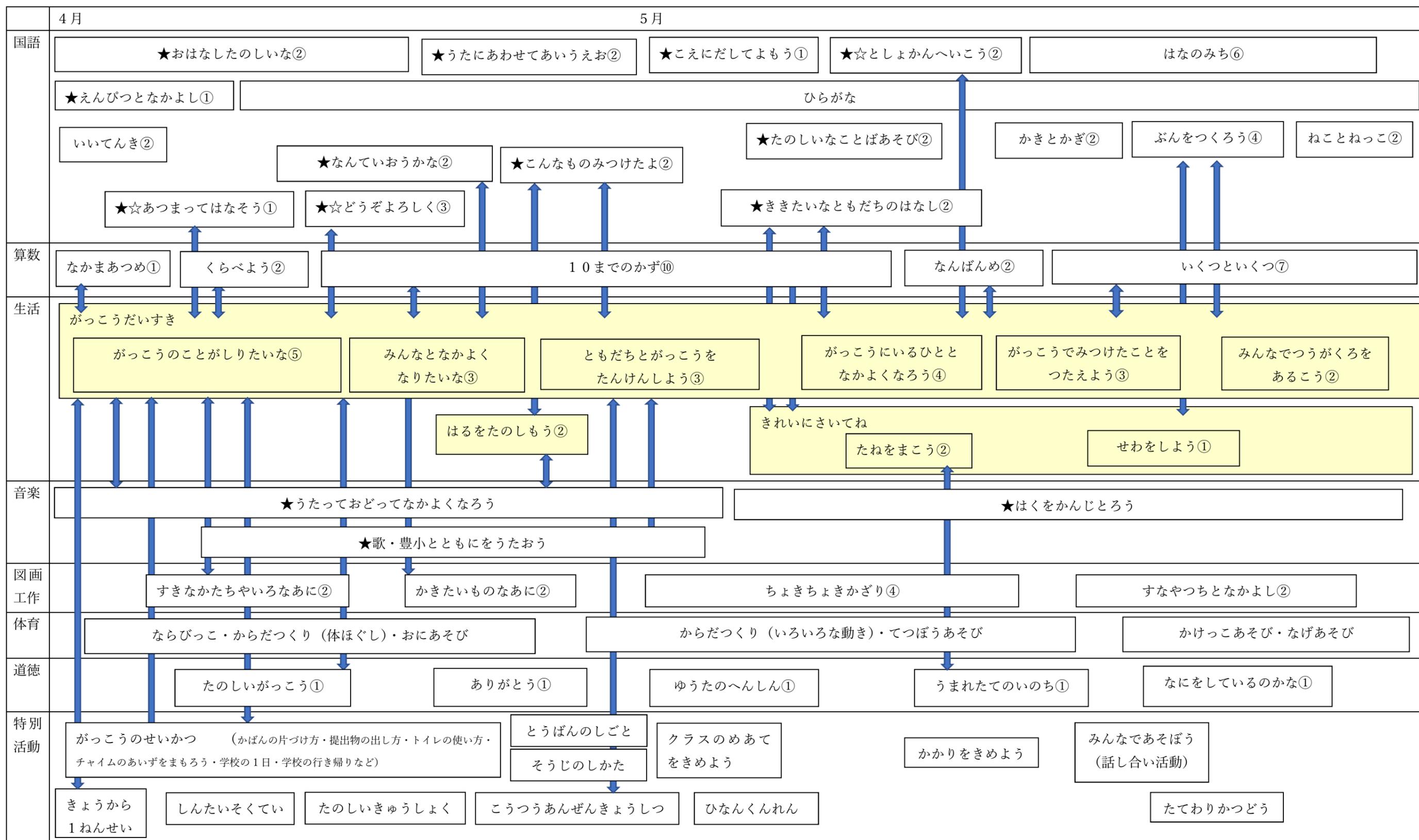
## 5 今後に向けて

- ・今年度作成した接続期カリキュラムの実践と子どもの姿を通じた検証を行い、子どもたちの実情に合った実効性のあるものに改善していきたい。
- ・「生き生きと取り組む姿」「言葉の豊かさ」を育成するために、校園が子どもの育ちの連続性をふまえ、それぞれのよさを学び合いながら保育・授業の改善を進めていきたい。

アプローチカリキュラム		幼稚園教育 1月 2月 3月			スタートカリキュラム 4月 5月		
	具体的な活動	遊び・活動例	めざす子どもの姿	幼児期までに育てほしい10の姿	めざす子どもの姿	学習内容	
生活力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事に關するマナーを守りながら楽しく食べる。</li> <li>・食べ物に興味、関心をもち食べることを楽しむ。</li> <li>・給食の配膳を当番活動に取り入れ、調理に関わってもらった人への感謝の気持ちをもつ。</li> <li>・持ち物の整理整頓や衣服着脱を自分でしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配膳の絵表示 ・栄養素の絵表示</li> <li>・お箸で食べる ・給食当番</li> <li>・三角食べ ・雑巾を絞る ・当番活動</li> <li>・掃除をする・挨拶をする・手洗いうがい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活に必要な習慣や態度を身に付ける。</li> </ul>	健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい環境に興味をもち、学校生活を楽しむ。</li> <li>○小学校の生活の流れや場(教室、トイレ、保健室、校庭など)に慣れ、安心して過ごす。</li> <li>○よりよい生活のために、時間を意識し、見通しをもって生活する。</li> <li>○様々な動きを経験し、楽しく運動(遊び)に取り組む。</li> <li>○約束を守り、安全に行動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち物の準備や帰りの用意の仕方を知ろう(生活科・学級活動)</li> <li>・机やロッカー、靴箱、トイレの使い方を知ろう(生活科)</li> <li>・楽しい給食(給食の配膳、片付けの仕方など)(学級活動)</li> <li>・給食のおはなしを聞こう(生活科)</li> <li>・学校の1日の流れを知ろう(生活科)</li> <li>・チャイムの合図をまろう(生活科)</li> <li>・運動遊び(体育科)</li> <li>・休み時間の遊び、みんな遊び</li> <li>・安全な登下校の方法を知ろう(生活科)</li> <li>・交通安全教室(学校行事)</li> <li>・避難訓練(学級活動・学校行事)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の流れに見通しをもち、身の回りの始末をおこなったり、食事を終えたりする。</li> <li>・先生や友だちと一緒にいろいろな運動遊びを楽しむ。</li> <li>・避難の方法を知ったり、避難訓練をしたりして、自分の身の守り方を知る。</li> <li>・交通ルールをしり、安全に行動しようとする。</li> <li>・廊下を走ると危険なことを知り、走らないようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日のスケジュールボードを示す。</li> <li>・時計を見て生活する(視覚環境を整える)</li> <li>・マラソン、縄跳び、雲梯、リレー等・集団遊び</li> <li>・安全な遊び方 ・道具の使い方 ・避難訓練に参加する</li> <li>・散歩にてかける(正しい道の歩き方を知る)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○時間を意識し、見通しをもって生活や遊びを行う。</li> <li>○いろいろな場面にに応じて体を十分に動かして遊ぶ。</li> <li>○自ら気付き、安全な生活を送ろうとする。</li> </ul>		自立心	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分でできることは自分でしようとする。</li> <li>○初めてや困難なことにも粘り強く取り組もうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日直、給食当番、そうじのやり方を知ろう(学活)</li> </ul>
かかわる力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の物と友だちの物を区別でき、どちらも大切にしようとする。</li> <li>・みんなで使うものに愛着をもち、大事に扱おうとする。</li> <li>・してよいこと悪いことの区別をして行動しようとする。</li> <li>・きまりの必要性を理解し、新しいルールを作ったり、守ったりする。</li> <li>・トラブル等を通して自分の気持ちに折り合いをつけようとする。</li> <li>・自分の気持ちとは異なる友だちの気持ちに気付き、分かってようとする。</li> <li>・異年齢児に親しみをもち、一緒に遊んだり、面倒をみたりして思いやりの気持ちをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールのある集団遊び(ドッジボール・鬼ごっこ・イスとりゲーム等)</li> <li>・ごっこ遊び(お店屋さん)</li> <li>・『いま どんな気持ち』カード・きらきらタイム</li> <li>・異年齢交流(お別れ会、体操等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ルールを理解し、その大切さに気付き守ろうとする。</li> <li>○相手に対しての思いやりの気持ちをもつ。</li> </ul>	子どもたちの安心・成長・自立のために	<ul style="list-style-type: none"> <li>○よいことや悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行う。</li> <li>○相手の気持ちに共感したり、自分の行動をふり返ったりして友だちの気持ちを思いやる。</li> <li>○相手の気持ちを約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「どうとく」ってどんなことするのか(道徳科)</li> <li>・たのしいがっこう(道徳科「よりよい学校生活、集団生活の充実」)</li> <li>・ありがとう(道徳科「感謝」)</li> <li>・ゆうたのへんしん(道徳科「節度、節制」)</li> <li>・なにをしているのかな(道徳科「善悪の判断」)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いによさを認め合い、クラスみんなで共通の目的をもって取り組み、一緒にやり遂げた喜びを味わう。</li> <li>・色々な友だちと関わる中で、『嬉しい』『くやしい』『悲しい』『楽しい』など、様々な感情を味わい、関わりを深めていく。</li> <li>・クラス・学年の友だちを意識し、みんなで活動する楽しさを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園行事(運動会、発表会)</li> <li>・共同製作</li> <li>・ごっこ遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちのよさに気付き、一緒に活動する充実感をもつ。</li> </ul>		協同性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集団生活の中で、自分の力を発揮しながら友だちと関わりて生活したり学び合ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちのことを知ろう(生活科・国語科・図画工作科)</li> <li>・みんなで遊ぼう(学級活動)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生や町内の5歳児の友だちなど、いろいろな人と関わり親しみをもち、</li> <li>・地域や高齢者施設の人々に親しみをもち、その場所に合った行動がとれるようにする。</li> <li>・挨拶を進んでしようとする。</li> <li>・社会生活で経験したことを取り入れて遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5、5交流会 ・5歳児交流・お茶会・世代間交流・散歩・挨拶をする</li> <li>・お店屋さんごっこ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な人に親しみをもち関わる。</li> </ul>		社会生活との関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いろいろな人と関わることを楽しむ。</li> <li>○学校の人たちや友だちに親しみの気持ちをもって、あいさつをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで遊ぼう(体育科)</li> <li>・めいしをつくってごうかんしよう(国語科)</li> <li>・めいしをわたしてなかくよろう(国語科・生活科)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びの中で自分の考えや思いを相手に分かるように伝えたり、相手の話を聞いたりして、相談しながら進めようとする。</li> <li>・先生や友だちの話を注意して聞き、分かってようとする。</li> <li>・困ったことや感じたことを言葉で表現する。</li> <li>・必要な言葉が分かり、場面にに応じてつかう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごっこ遊び ・毎日の振り返り</li> <li>・集団遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言葉による伝え合いを楽しむ。</li> </ul>		言葉による伝えあい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動の中でできごとや思ったこと・考えたことを言葉で伝える。</li> <li>○話す人を見て、最後まで聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あつまってはなそう(国語科)</li> <li>・どうぞよろしく(国語科)</li> <li>・なんていおうかな(国語科)</li> <li>・こんなものみつけたよ(国語科・生活科)</li> <li>・ききたいなともだちのはなし(国語科・生活科)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本やお話に親しみ自分のイメージを動きや言葉で表現したり演じたりして遊ぶ。</li> <li>・友だちと互いのイメージを認め合いながら、表現する喜びを味わい、協力して1つのものを作り上げる。</li> <li>・友だちと気持ちを合わせて歌ったり様々な楽器にふれたりして、音楽に親しむ。</li> <li>・役や台詞を考えたり、衣装や道具を身近な材料を使って作ろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・描画活動・読み聞かせ</li> <li>・コンサートごっこ・劇遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感じたことや考えたことを自分なりに表現する喜びを味わう。</li> </ul>		豊かな感性と表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言葉、歌や楽器、造形など感性を働かせ、自分なりに表現することを楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵を見ておはなししよう(国語科)</li> <li>・声にだしてよう(国語科)</li> <li>・うたっておどってなかくよろう(音楽科)</li> <li>・かきたいものな(図画工作科)</li> <li>・すなやつちとなかよし(図画工作科)</li> </ul>
学ぶ力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな物に興味をもち、調べたり試したり確かめたりする。</li> <li>・身近な物からイメージを膨らませ、考えたり、工夫したりして、新しい発見をする。</li> <li>・友だちと一緒に活動する中で自分と違う考えがあることを知り、考えを出し合いながら遊びを進めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作遊び(絵具、粘土等)・グループ活動・ごっこ遊び</li> <li>・発表会・振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○試行錯誤しながら多様なかわりを楽しむようになる。</li> <li>○友だちの考えに触れ、自分の考えをよりよいものにする。</li> </ul>	思考力の芽生え	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい環境や教科等の学習に興味や関心をもつ。</li> <li>○授業中、教師や友だちと対話する中で、新たな気づきや発見をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がっこうだいすき(生活科)</li> <li>・がっこうをたんけんしよう(生活科)</li> <li>・係活動しよう(学級活動)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の自然現象に興味をもち、それを取り入れて遊んだり、不思議に思ったり試したり、その美しさを感じたりする。</li> <li>・自然物を遊びに取り入れ、季節の移り変わりに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外遊び・散歩・遠足・雪遊び ・氷</li> <li>・自然物を使った遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な自然にふれて遊び、美しさや不思議さなどを感じる。</li> </ul>		自然との関わり・生命尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然に興味をもち、自然との関わりを楽しむ。</li> <li>○命の尊さに気づき、大切にすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春を見つけよう(生活科)</li> <li>・あさがおを育てよう(生活科)</li> <li>・野菜を育てよう(学級活動)</li> <li>・生き物だいすき(生活科)</li> <li>・うまれたてのいのち(道徳科「生命の尊さ」)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな動植物とふれあい、命を感じ大切にしようとする。</li> <li>・冬の水栽培のや植物の生長に関心をもち、変化に気づいたり鑑賞で調べたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うさぎ当番・飼育</li> <li>・栽培活動(ヒヤシンス、クロッカス、チューリップ等・クッキング)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○命の大切さを知る。</li> </ul>		数量や図形、標識や文字等への関心・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言葉や文字に興味をもち、進んで読んだり書いたりする。</li> <li>○数に興味をもち、数や順番を数えたり、数字を使って表す。進んで読んだり、書いたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢、鉛筆の持ち方に気をつけて書こう(国語科)</li> <li>・自分の名前を書こう(国語科)</li> <li>・ひらがなの学習、ことば見つけ(国語科)</li> <li>・おはなしたのしいな(国語科)</li> <li>・ななまづり、10までの数(算数科)</li> </ul>
教育課程(5歳児V期)	<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や遊びに見通しを立て、意欲的に進める。</li> <li>・友達と協力して様々な活動をすすめるながら互いの良さを認め合う。</li> <li>・就学への期待をもち、園生活を楽しく中で友達とのつながりを深める。</li> </ul>	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと楽しく活動する中で、共通の目的を見出し、工夫したり協力したりする。</li> <li>・日常生活の中で文字や数字を使う楽しさを味わう。</li> <li>・共通の目的に向かって、友だちと一緒に協力し最後までやり遂げようとする。</li> <li>・自分なりの目標をもって、いろいろな運動遊びに取り組み、達成する喜びを感じる。</li> <li>・冬の自然現象に興味をもち、それらを取り入れて遊んだり、その美しさや不思議さを感じたりする。</li> <li>・正月遊びなど、友だちや保育者と一緒に楽しむ。</li> <li>・発表会に期待をもち、考えを出し合いながら自分のイメージを広げる。</li> <li>・行事を通して、国旗に親しむ。</li> <li>・春の訪れを感じ、就学への期待を膨らませ、自覚をもって行動する。</li> </ul>	<p>「幼児期の終わりまでに育てほしい姿」が行きつ戻りつしながら徐々に小学校生活や学習へと繋がっていく</p>	<p>国語科 算数科 生活科 音楽科 図画工作科 体育科 特別の教科 道徳 特別活動</p>			

豊郷小学校 入学当初各教科等単元配列（生活科を中心とした合科的・関連的な指導）

【別添資料②】



## 豊郷小学校スタートカリキュラム（第1週）

目標	【はじめまして、豊郷小学校】 1年生になったことを喜び、心をほぐし、安心して過ごそう							
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目			
月日	4月12日	4月13日	4月14日	4月15日	4月16日			
曜日	月	火	水	木	金			
行事	入学式	1年生下校指導	1年生給食開始 登校班別会・下校指導	身体測定	交通安全教室			
登校後		好きな遊びをして過ごす	朝のしたく（荷物を片づけ、提出物を出す）を自分でする ▶好きな遊びをして過ごす					
朝の会		あいさつ・健康観察の仕方	あいさつ・健康観察・持ち物の確認・今日の予定					
のびのび タイム	なかよくあそぼう（歌・手遊びや体を使って・ゲームなど）							
1		国	絵本の読み聞かせ【学】	国	絵本の読み聞かせ【学】	国	絵本の読み聞かせ【学】 「春に関する絵本」	
		生	「学校のはてなをかいつしよう」【生】	国	自分のことを紹介しよう ともだちの名前を知ろう 【か・学】	国	教科書を開いてどんな勉強をするか知ろう【学】	
		生	①荷物の片づけ方を考えよう②荷物（かばん・水筒など）の片づけ方、引き出しやロッカー、道具箱の使い方を知ろう③提出物の出し方を知ろう④靴箱の使い方を知ろう⑤トイレの使い方を知ろう⑥小学校の1日【生・学】	生	体	体操服への着替え方やぬいだ服の片づけ方を考えやってみよう【生】	国	「いいてんき」教科書を見てきつたことを話そう【学】
2	行	にゅうがくしき	生	体	行	行	交通安全教室【生】	
	行		生	体	行	自分の体の成長を感じよう（身体測定）【生】	行	みんなで通学路を歩こう【生】 春をさがそう【学】
	行		生	道	体	ならびっこ遊び【学】	生	
3	学	今日から1年生【学】【か】	生	国	体	国	見つけた春について話そう【学】	
	学		国	道	音	教科書を見て、知っている歌を楽しく歌おう【学】		
	学		国	体	音	リズムにのって名前あそびをしよう【学】		
4			学	学	学	算	「たのしいきゅうしょく」給食の準備のしかた【生】	
			学	学	学	算	給食の準備をして、楽しく食べよう【生・か】	
			学	学	学	学	給食の準備をしよう【生】	
5			児	生	生	図	学校たんけんをしよう【学】	
			児	生	生	図	安全に気をつけて登下校しよう（登校班別会）【生・か】	
			児	学	学	学	帰りの用意をする	
下校	11:30	11:30	14:40	15:00	15:00			

【生】生活力 【か】かかわる力 【学】学ぶ力

An abstract graphic in the bottom right corner consisting of overlapping, semi-transparent blue geometric shapes, including rectangles and lines, creating a sense of depth and movement.

令和3年3月  
滋賀県教育委員会事務局  
幼小中教育課